

シーラント総合ガイド



現代建築を支える 高性能シリコーン弾性 シーリング材

信越シリコーンシーラントは、耐熱性、耐寒性、耐久性、耐候性、接着性に優れた弾性シーリング材です。紫外線やオゾンによる劣化がほとんどなく、また地震や台風による建物の動きに対しても追従する性能を備えています。このことから、超高層ビル、一般住宅、土木工事、工場建物、クリーンルーム、水槽などの各種目地に幅広く使われています。信越シリコーンは、多彩な製品群で建築・土木分野のさまざまなニーズにお応えします。



東京スカイツリー®
事業主体:東武鉄道株式会社・
東武タワースカイツリー株式会社
設計・監理:株式会社日建設計
施工:株式会社大林組

目次

- 特長 3
- シーラント施工実績 4
- シーラントの種類 6
- シーラントの一般特性 10
- プライマー、表面処理剤 12
- 施工手順 13
- 目地設計、施工メートル数 14
- 保管・取り扱い上の注意事項 15

高輪ゲートウェイ駅
写真提供:JR東日本

■特長

一般にシリコンシーラントは下記の特長があります。

1.耐熱性、耐寒性

-40℃～150℃の広い温度範囲で安定した性能を発揮し、
ゴム弾性を失いません。

※耐熱用途でご使用になる場合は、担当営業部署へお問い合わせ
ください

2.耐久性、耐候性

長年にわたる数多くの実績から、シリコンの優れた耐久性、
耐候性が実証されています。

3.接着性

プライマーを使用することにより、
ほとんどの材質によく接着します。

4.作業性

シリコン系シーラントの作業性は、
四季を通じて非常に安定しています。

5.防水性

耐久性、耐候性、接着性に優れているため、
気密・防水効果が長期間抜群です。

6.耐塩害性

シリコンゴムは耐塩害性に優れているため、
海岸地域の建造物やプラントなどに用いられ、
優れた耐久性を発揮しています。

7.その他

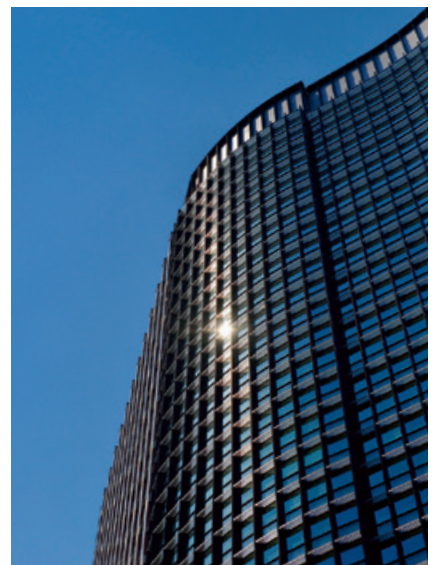
難燃性、透明性、抗菌・防カビ性などに優れた
製品もありますので、用途に応じて最適な製品を
選択できます。



台所まわりのシーラント



浴室まわりのシーラント



高層ビルのガラスまわりのシーラント



荷姿

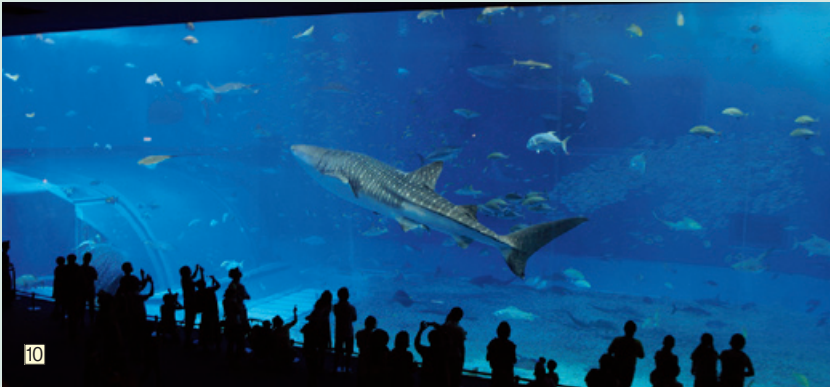
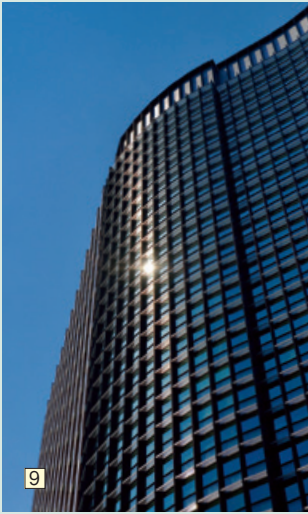
■シーラント施工実績

1成分形シリコンシーラント施工実績




- | | | |
|----------------------|-------------------------------|-----------------|
| 1. 京橋エドグラン | 5. 日本科学未来館 | 9. 丸の内パークビルディング |
| 2. 銀座シックス | 6. 赤坂インターシティ | 10. 沖縄美ら海水族館 |
| 3. 東京ガーデンテラス
紀尾井町 | 7. 有楽町センタービルディング
(有楽町マリオン) | 11. 虎ノ門ヒルズ |
| 4. 新潟県立植物園 | 8. あべのハルクス | |

2・3成分形シリコンシーラント施工実績



■シーラントの種類










製品の特長と選定の目安

	タイプ	製品名	用途	特長
1 成分形	オキシム	シーラント45N  *1 JSIA F☆☆☆☆ 認定品	一般用	汎用タイプ
		シーラント4588N  *1 JSIA F☆☆☆☆ 認定品	防カビ用	防カビタイプ
		コウキンシーラント4515 JSIA F☆☆☆☆ 認定品	抗菌、防カビ用	抗菌、防カビタイプ 受注生産品
		シーラント40N  *2 JSIA F☆☆☆☆ 認定品	防火戸用	防火戸用指定シーリング材 難燃性
		シーラントマスター300  *3 JSIA F☆☆☆☆ 認定品	一般用	自己接着性に優れる
		シーラントマスター300LS JSIA F☆☆☆☆ 認定品	一般用(低汚染)	自己接着性に優れる シリコーン汚染低減タイプ
		ピュアシーラント JSIA F☆☆☆☆ 認定品	クリーンルーム用	低分子シロキサン低減タイプ
	KE-450 JSIA F☆☆☆☆ 認定品	高透明シール用	高透明タイプ	
アルコール	シーラント72 JSIA F☆☆☆☆ 認定品	プラスチック用	腐食性がない	

*1 JIS認証番号 TC0308051 JIS A 5758 G-20LM-9030G (SR-1), JIS A 5758 G-30SLM-9030G (SR-1)

*2 JIS認証番号 TC0308051 JIS A 5758 G-F-25LM-9030 (SR-1)

*3 JIS認証番号 TC0308051 JIS A 5758 G-25LM-9030G (SR-1)

	用途													カラー	荷姿						
	一般用	ガラス用	金属用	一般内装用	水回り・浴室・キッチン用	病院・手術室内装用	半導体製造設備用	クリンルーム	屋内石目地用	ポリカーボネート アクリル板用	カーテンウォール用	ガラススクリーン構法	リフガラス構法(低層階)			ダクト用	防火戸・防火区画・難燃用	耐火構造用	※小型観賞水槽用	大型(水族館)水槽用	土木用
	●	●	●	●																クリアー、ホワイト、アイボリー、アルミ、グレー、アンバー、ダークブラウン、ブラック、ダークアイボリー、ライトグレー、ソフトグレー、ステンカラー	 330mL
	●	●	●	●	●	●														クリアー、ホワイト、アイボリー、ダークアイボリー、ライトグレー、ソフトアイボリー、	 330mL
		●	●	●	●	●														ホワイト、アイボリー、ライトグレー	 330mL
		●													●					シロ、グレー、ライトグレー、ダークブラウン、ブラック	 330mL
	●	●	●	●							●	●	●						●	グレー、ライトグレー、ブラック、ダークブラウン	 330mL
		●	●	●					●		●	●	●						●	グレー、ライトグレー、ブラック	 330mL
								●												クリアー、ホワイト、アイボリー、ダークアイボリー、ライトグレー	 330mL
		●																		ハイクリアー	 330mL
	●	●	●						●											アイボリー、グレー、アンバー、ダークブラウン、ブラック	 330mL








※ フレームレスガラス水槽には使用しないで下さい。

■シーラントの種類

製品の特長と選定の目安

	タイプ	製品名	用途	特長
1成分形	アセトン	ピュアシーラントSタイプ JSIA F☆☆☆☆ 認定品	クリーンルーム用	低分子シロキサン低減タイプ 受注生産品
		KE-3418	超耐熱用	超耐熱性 (250℃までゴム弾性を維持)
	酢酸	KE-42	ガラス用	汎用タイプ 受注生産品
		KE-420 JSIA F☆☆☆☆ 認定品	高透明シール用	高透明タイプ 受注生産品
		KE-42-AS	小型観賞ガラス水槽用 [※]	耐水接着性に優れる
2成分形	アミノキシ	シーラント70 JSIA F☆☆☆☆ 認定品  *1	一般用、防火戸用	汎用タイプ 防火戸用指定シーリング材、難燃性
		シーラント701	水平目地用	流動性がある 受注生産品
		シーラント74	防火戸用、 耐火構造用	防火戸用指定シーリング材 難燃性(1時間耐火)、受注生産品
3成分形		シーラント79	油性コーキング補修用	塑性シーリング材 (表面は硬化、内部はマスチック状) 受注生産品
		MARINE SEALANT-GX	大型水族館水槽用	深部硬化性に優れる (大型水槽や目地が深い土木目地) 受注生産品

*1 JIS認証番号 JQ0308149 JIS A 5758 G・F-25LM-10030 (SR-2)

	用途													カラー	荷姿							
	一般用	ガラス用	金属用	一般内装用	水回り浴室キッチン用	病院手術室内装用	半導体製造設備用	クリンルーム	屋内石目地用	ポリカーボネート アクリル板用	カーテンウォール用	ガラススクリーン構法	リフガラス構法(低層階)			ダクト用	防火戸防火区画・難燃用	耐火構造用	※小型観賞水槽用	大型(水族館)水槽用	土木用	
							●													ホワイト、アイボリー、 ライトグレー	 330mL	
														●						ブラック	 330mL	
	●	●																		クリアー、ホワイト、アルミ、 グレー、アンバー、ブラック	 330mL	
		●																		ハイクリアー	 330mL	
		●														●				クリアー	 330mL	
	●	●	●	●							●	●		●						●	ブラック、グレー、ホワイト、 ライトグレー、★アイボリー、 ★ダークアンバー、★ダークグレー	 3L、4L
																				●	ブラック、グレー、ホワイト	
		●													●	●				●	グレー、ホワイト	 3L
																				●	ブラック、グレー	
																				●	●	グレー

※ フレームレスガラス水槽には使用しないで下さい。

★特色受注生産品

■シーラントの一般特性

一般特性

項目／製品名		1成分形						
		シーラント 45N	シーラント 4588N	コウキンシーラント 4515	シーラント 40N	シーラント マスター300	シーラント マスター300LS	ピュア シーラント
硬化前	外観	ペースト状	ペースト状	ペースト状	ペースト状	ペースト状	ペースト状	ペースト状
	流動性	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし
	指触乾燥時間(分)	5	5	6	30	15	25	3
※硬化後	外観	ゴム弾性体	ゴム弾性体	ゴム弾性体	ゴム弾性体	ゴム弾性体	ゴム弾性体	ゴム弾性体
	密度(g/cm ³)	1.04	1.04	1.05	1.30	1.31	1.32	1.05
	硬さ デュロメータA	16	15	24	17	21	19	42
	伸び(%)	540	560	410	990	550	1170	320
	引張強さ(MPa)	1.2	1.2	1.5	1.8	1.4	1.5	2.8

※JISK6249による試験結果

(規格値ではありません)

項目／製品名		1成分形						
		KE-450	シーラント 72	ピュアシーラント Sタイプ	KE-3418	KE-42	KE-420	KE-42-AS
硬化前	外観	ペースト状	ペースト状	ペースト状	ペースト状	ペースト状	ペースト状	ペースト状
	流動性	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし
	指触乾燥時間(分)	9	8	3	4	6	5	5
※硬化後	外観	ゴム弾性体	ゴム弾性体	ゴム弾性体	ゴム弾性体	ゴム弾性体	ゴム弾性体	ゴム弾性体
	密度(g/cm ³)	1.08	1.35	1.05	1.08	1.05	1.05	1.02
	硬さ デュロメータA	22	24	33	49	24	28	19
	伸び(%)	310	340	390	110	420	420	500
	引張強さ(MPa)	1.4	1.1	2.2	1.7	1.8	3.2	1.6

※JISK6249による試験結果

(規格値ではありません)

一般特性

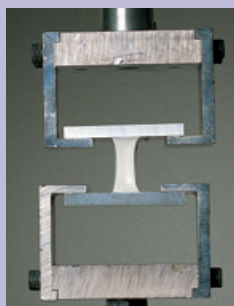
項目／製品名			2成分形			3成分形	
			シーラント70	シーラント701	シーラント74	シーラント79	MARINE SEALANT-GX
硬化前	外観	主剤	ペースト状	流動性ペースト状	ペースト状	ペースト状	ペースト状
		硬化剤	液状	灰白色ペースト状	ペースト状	ペースト状	ペースト状
		添加剤	-	-	-	液状	灰白色ペースト状
	混合比(重量)	主剤	100	94.5	4600	94.5	3500
		硬化剤	3.4	10	350	5.5	350
		カラー	4.9	5.5	150	10	150
		添加剤	-	-	-	1	
	流動性		なし	あり	なし	なし	なし
	作業可能時間 20℃(時間)		2~3	1	3	2~3	2~3
	指触乾燥時間(時間)		24	2	20	12~24	10
※硬化後	外観		ゴム弾性体	ゴム弾性体	ゴム弾性体	表面:ゴム弾性体 内部:マッシュ状	ゴム弾性体
	密度(g/cm ³)		1.26	1.30	1.70	1.30	1.27
	硬さ デュロメータA		15	12	15	-	13
	伸び(%)		1060	1300	1100	900	1500
	引張強さ(MPa)		1.0	1.2	1.2	0.018	1.6

※JISK6249による試験結果

(規格値ではありません)



サンシャインウェザーメーターテスト



引張テスト



屋外暴露テスト

■プライマー、表面処理剤

プライマー選定の目安と一般特性

タイプ	製品名	使用対象																			荷姿									
		ガラス	ホーロー	タイル	磁器	金属	石材	モルタル	スレート	けいカル板	コンクリート	木材	プラスチック	人工大理石	塩ビ樹脂	ポリエステル	ポリプロピレン	FRP	エポキシ	メラミン		ポリアミド	フェノール	ポリサルファイド	PC板	ALC	アクリル板	フッ素樹脂塗装	アクリル電着塗装	
1成分形用	プライマーAQ-1	●	●	●	●	●																						●	●	
	プライマーMT						●	●	●	●	●																			
	プライマーT											●	●																	
	プライマーD														●															
	プライマーD-2														●	●														
	X-33-253																											●	●	
	プライマーPO-1																●													
2成分形用	プライマーA-10	●				●										●		●	●	●	●	●	●							
	プライマーR-3			●			●	●	●	●	●	●												●	●					
	プライマーAQ-1	●	●	●	●	●																						●	●	
	プライマーB-20															●												●		

250g角缶

	製品名	性状	溶剤	乾燥時間23℃(min)	使用量(g/m ²)
1成分形用	プライマーAQ-1	淡黄色透明液体	n-ヘキサン イソプロパノール	30以上	50
	プライマーMT	無色透明液体	トルエン イソプロパノール	30以上	200
	プライマーT	無色透明液体	トルエン イソプロパノール	15以上	50
	プライマーD	無色透明液体	トルエン ブタノール	30以上	100
	プライマーD-2	無色透明液体	トルエン、ブタノール、 エタノール	30以上	50
	X-33-253	淡黄色透明液体	酢酸エチル、イソオクタン、 イソプロパノール	30以上	50
	プライマーPO-1	淡黄色透明液体	アセトン、 シクロヘキサン	30以上	50
2成分形用	プライマーA-10	無色透明液体	n-ヘキサン	30以上	30
	プライマーR-3	無色透明液体	酢酸エチル トルエン	60以上	300
	プライマーAQ-1	淡黄色透明液体	n-ヘキサン イソプロパノール	30以上	50
	プライマーB-20	無色透明液体	酢酸エチル トルエン	60以上	100

(規格値ではありません)

・使用方法

プライマーの効果を十分発揮させるために、次の作業手順をお守りください。

(1) 被着体表面の清掃

施工箇所(プライマー塗布面)は事前に、水分、油分、汚れなどを十分に除去してください。

溶剤は下記に従ってください。

A) 一般基材：トルエン、キシレン、アルコールなど B) プラスチック(アクリルなど)：n-ヘキサンなどのパラフィン系溶剤

また施工前に乾燥状態であることを確認してください。

2、3成分形のアミノキシタイプには、被着体の清掃溶剤としてアルコールは使用しないでください。硬化不良の原因となる可能性があります。

(2) プライマーの塗布

被着体表面に均一に塗り残しがないように、うすく塗布してください。厚く塗り過ぎると十分な効果が得られないことがあります。

(3) プライマーの乾燥

プライマー塗布後、必要時間以上乾燥させてからシーリング作業を行ってください。

乾燥時間は温度の影響を受けるため、低温ではより長時間の乾燥が必要です。

・使用上の注意事項

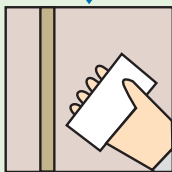
(1) プライマーは空気中の湿気あるいは恒温に対して敏感です。

密栓して冷暗所に保管してください。また開封したまま放置すると湿気と反応し、沈殿が生じたり、溶剤が揮発することでプライマーとしての効力を失いますので、使用時以外は必ず密栓してください。使用に際しては、小分けしてお使いください。

START

施工前の確認

目地の形状や寸法、被着体の材質など
施工箇所を十分確認してください。



被着面の清掃

被着面に付着しているゴミ、油分、汚れなどをから拭きか溶剤を浸した布できれいに清掃してください。

溶剤は、トルエン、キシレンなどの溶剤を使用してください。

※アクリルなどのプラスチックの洗浄溶剤にはn-ヘキサンをご使用ください。

※2、3成分形のアミノキシタイプには、被着体の清掃溶剤としてアルコールを使用しないでください。硬化不良の原因となる可能性があります。

※クリーンルームなど、溶剤が使用できない場合がありますのでご注意ください。



バックアップ材の装填

目地の深さを調整し、またシーラントが底部に接着しないように、バックアップ材を装填してください。なお、バックアップ材は、シーラントが接着しないポリエチレン製のものをご使用ください。

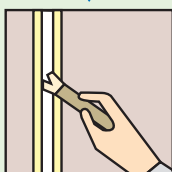
※EPT、クロロブレンなどのゴム類の一部は、接触するとシリコンシーラントを変色させたり、接着不良を起こすものがありますので、適合性をご確認ください。

※バックアップ材を装填できない場合は、絶縁テープを貼ってください。



マスキングテープ貼り

目地周辺の汚れ防止と充填部の仕上がりをきれいにするために、マスキングテープを貼ってください。なお、テープの粘着剤がガラスやサッシの表面を汚損しないものをご使用ください。

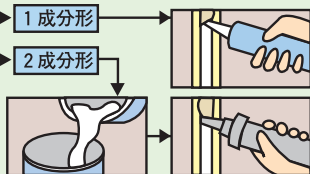


プライマーの塗布

シーラントと各種被着材質との接着性を向上させるため、1成分形シーラントには、適するプライマーの使用を推奨します。2成分形／3成分形シーラントには必ず指定プライマーをご使用ください。

1成分形

2成分形



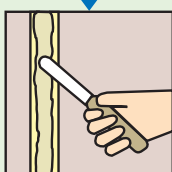
シーラントの充填

●1成分形の場合

ノズルを目地幅に合わせて切り、ノズル内部の防湿膜を太い針金などで突き破ってください。次に、充填用ガンにカートリッジを装着し、目地内のすみずみまでゆきわたるように充填してください。

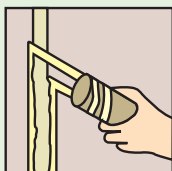
●2成分形の場合

主剤、硬化剤を攪拌機で均一に混合してください。混合時間は10分程度必要です。次に混合したシーラントを速やかにコーキングガンにつめ、目地内のすみずみまでゆきわたるように充填してください。



仕上げ

充填後は速やかにヘラ、コテなどで表面を仕上げてください。



マスキングテープの除去と清掃

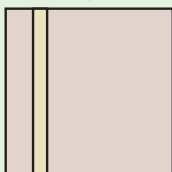
仕上げが完了したら直ちにマスキングテープをはがしてください。

目地のまわりにシーラントが付着した場合は、溶剤でふき取ってください。

※アクリルなどのプラスチックの洗浄溶剤には、n-ヘキサンをご使用ください。

※2、3成分形のアミノキシタイプには、被着体の清掃溶剤としてアルコールを使用しないでください。硬化不良の原因となる可能性があります。

※クリーンルームなど、溶剤が使用できない場合がありますのでご注意ください。



養生

シーラントの表面が硬化するまでは、触れないようにご注意ください。

目地設計

目地に発生するムーブメントには、構成部材の温度変化によるもの（長期ムーブメント）や、地震、台風による層間変位（短期ムーブメント）などがあります。
次に、目地設計を行う上でのポイントを以下に示します。

目地幅について

目地幅（W）は一般的には温度ムーブメントを考慮し、下記の式より算出します。

$$W \geq \frac{\delta}{\varepsilon} \times 100 + |We|$$

W：設計目地幅（mm）

δt ：温度ムーブメント（mm）

ε ：シーリング材の設計伸縮率または設計せん断変形率（%）

|We|：目地幅の施工誤差（mm）

目地深さについて

目地の深さは、一般には下記の式の範囲内で設計します。

$$\frac{1}{2} \leq \frac{D}{W} \leq 1$$

D：目地深さ（mm）

W：目地幅（mm）

$$W \geq 15\text{mmの場合} : \frac{1}{2}W < D \leq \frac{2}{3}W$$

$$W < 15\text{mmの場合} : \frac{2}{3}W < D \leq W$$

最小・最大目地寸法について

目地	幅（mm）×深さ（mm）
最小目地	10（6）×10（6）
最大目地	25 × 20

※（ ）内はグレイジングの場合

設計伸縮率、設計せん断率

項目	製品名	シーラント45N シーラント4588N	シーラントマスター300 シーラントマスター300LS	シーラント70
		伸縮（%）	M1 M2	(10) (15)
せん断（%）	M1 M2	(20) (30)	30 50	30 60

M1は温度によるムーブメントを考慮する場合

M2は風、地震、振動によるムーブメントを考慮する場合

※（ ）内はグレイジングの場合

施工メートル数

●カートリッジ1本（330mL）あたりの施工メートル数

目地幅 (mm)	目地深さ (mm)					
	4	5	6	8	10	12
4	16.7					
5	13.3	10.7				
6	11.8	8.9	7.4			
8	8.3	6.7	5.6	4.2		
10		5.3	4.4	3.3	2.7	
12			3.7	2.8	2.2	1.9
15				2.2	1.8	1.5
20					1.3	1.2

※ロス約20%を見込んだ数値です。

●シーラント70 1缶（4L）あたりの施工メートル数

目地幅 (mm)	目地深さ (mm)							
	5	6	8	10	12	15	20	
5	133.0							
6	110.8	92.3						
8		69.3	52.0					
10		55.5	41.6	33.3				
15			27.7	22.2	18.5	14.8	11.0	
20				16.6	13.8	11.0	8.4	
25					11.0	8.9	6.7	
30						7.4	5.6	
40							4.1	

※ロス約20%を見込んだ数値です。

■ 保管・取り扱い上の注意事項

品質・保管・取扱いについて

1. 1成分形シリコンシーラントは、空気中の湿気と反応し、表面から硬化します。従って、硬化速度は、温度や湿度などの作業環境により異なります。
2. 保管は、直射日光を避けて、湿気の少ない涼しい場所(5℃~25℃)で行ってください。
3. 開封したカートリッジは、原則使い切るようにしてください。残った場合は完全に密封してください。
4. 硬化表面には、塗料は付着しません。
5. 施工の際は、下記にご注意ください。
※施工を開始する前に、使用する製品の最新の技術資料をご参照ください。
- 5-1. 低温時や高温時、密閉環境下での施工は、硬化遅延、接着不良の原因となりますので避けてください。また、施工時および硬化中に目地、被着体表面が高温になる場合は気泡・シワの発生、外観不良が起こる場合がありますので注意が必要です。
- 5-2. 施工箇所は事前に、水分、油分、汚れなどを十分に除去してください。使用溶剤は下記に従ってください。
A) 一般基材：トルエン、キシレン、アルコールなど
B) プラスチック(アクリルなど)：n-ヘキサンなどのパラフィン系溶剤
- 5-3. 施工時、施工後の環境(雰囲気、温度)の影響を受けた際、表面が変色する可能性があります。特に周辺に施工される塗料などから発生する有機ガス雰囲気には注意が必要です。
- 5-4. 1成分形シリコンシーラントには、被着材質に適合するプライマーの使用を推奨します。2成分形/3成分形シリコンシーラントには必ず指定プライマーをご使用ください。(ただしクリーンルームなどで使用する場合は、プライマーに含まれる溶剤、揮発成分などの影響について事前にご確認ください。)
- 5-5. フレームレスガラス水槽には使用しないでください。観賞用小型水槽にはKE-42-ASをご使用ください。
- 5-6. 石材目地や、タイル、ホーロー、塗装パネルなどの外壁目地にシリコンシーラントを使用すると、目地周辺が汚れることがあります。使用の際は、事前にご確認ください。
- 5-7. バックアップ材には、一般用にはポリエチレン製、防火戸用には不燃性のものを使用してください。
- 5-8. シーラントマスター300、シーラントマスター300LSはSSG構法には使用しないでください。その他のシーリング材に関しては、構造接着用途には使用しないでください。
- 5-9. 下記、特殊製品にはご注意ください。
A) 2、3成分形のアミノキシタイプには、被着体の清掃溶剤としてアルコールを使用しないでください。硬化不良の原因となる可能性があります。
B) KE-42他酢酸タイプは、硬化時に発生する酢酸ガスによる金属腐食、また、シーラント45N他オキシムタイプは、硬化時に発生するオキシムガスによる銅系金属の腐食の恐れがありますので、事前にサンプルテストを行い、用途適性をご確認ください。
- 5-10. 高透明タイプ(KE-450、KE-420)は、使用環境により気泡が発生する可能性があります。
- 5-11. シーリング材の打ち継ぎについては、施工前に相性をご確認ください。
- 5-12. 1成分形アルコールタイプとオキシムタイプが接触した場合、あるいは同一空間内に施工した場合、変色する可能性がありますので事前にご確認ください。
- 5-13. EPT、クロロプレンなどのゴム類の一部は、接触するとシリコンシーラントを変色させたり、硬化不良、接着不良を起こすことがありますので、セッティングブロックなどを選定の際は、適合性をご確認ください。

- 5-14. 硬化後のシーラントが連続して圧縮変形を受けた場合、シリコンオイルが表面に染み出すことがありますのでご注意ください。
6. 施工用具について
- 6-1. 使用後は、直ちに清掃、洗浄し、調整してください。
- 6-2. エアーガンを使用する場合は、0.3MPa以下でご使用ください。

安全・衛生について

1. 未硬化状態のシリコンシーラントは、皮膚刺激性を有するので、皮膚・粘膜に付着しないように、ゴム手袋、安全めがねなどの保護具を着用ください。皮膚に付着した場合、ウエスなどで拭き取ってから、直ちに流水で十分に洗い流してください。万一目に入った場合は、直ちに大量の水で洗い流し、必要に応じて医師の診断を受けてください。また、コンタクトレンズ着用者は、誤って目に入れた場合、目に固着することがありますので、特にご注意ください。
2. 取り扱いの際には、換気を十分に行い、プライマーや硬化時に発生するガスの蒸気の吸入を避けてください。蒸気の吸入の恐れがある換気の悪い場所での使用は避けてください。もし、蒸気を吸入して気分が悪くなったときは、直ちに新鮮な空気のある場所に移動してください。硬化系による発生ガスは下記のとおりです。
- 2-1. オキシムタイプシーラント：メチルエチルケトオキシム(MEKO)
製品例：シーラント45N、シーラント4588N、シーラント40N、シーラントマスター300
シーラントマスター300LS、ピュアシーラント、KE-450
- 2-2. 酢酸タイプシーラント：酢酸
製品例：KE-42、KE-420、KE-42-AS
- 2-3. アセトンタイプシーラント：アセトン
製品例：KE-3418、ピュアシーラントS
- 2-4. アルコールタイプ：アルコール
製品例：シーラント72
3. 子供の手の届かないところに保管してください。
4. ご使用前に安全データシート(SDS)をお読みください。SDSは、当社ウェブサイトからダウンロードしてください。なお、ウェブサイトに掲載されていない場合は、担当営業部署までご連絡ください。

消防法による危険物分類

指定可燃物	可燃性固体類	シーラント45N、シーラント4588N、コウキンシーラント4515、シーラント40N、シーラントマスター300、シーラントマスター300LS、ピュアシーラント、KE-450、シーラント72、KE-42、KE-420、KE-42-AS
	合成樹脂類	シーラント70(主剤)、シーラント74(主剤+カラー)、シーラント79(主剤)、MARINE SEALANT-GX(主剤)、MARINE SEALANT-GX(GXカラー)
第二類	引火性固体	KE-3418、ピュアシーラントS
第四類	第一石油類	プライマーAQ-1、プライマーMT、プライマーT、プライマーD、プライマーD-2、X-33-253、プライマーPO-1、プライマーA-10、プライマーR-3、プライマーB-20
	第三石油類	シーラント70(硬化剤)、シーラント701(硬化剤)、シーラント74(硬化剤)、シーラント79(硬化剤)、シーラント79(添加剤)、MARINE SEALANT-GX(硬化剤)
	第四石油類	シーラント701(主剤)

指定可燃物(可燃性固体類および合成樹脂類)は、3,000kg以上保管する場合、表示など、保管上の注意が必要となります。

シリコーンシーラントについてのお問い合わせは

本社 シリコーン事業本部 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-4-1 丸の内永楽ビルディング
営業第四部(シーラント) ☎ (03)6812-2411

大阪支店 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-11-4 損保ジャパン肥後橋ビル ☎ (06)6444-8226
名古屋支店 〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-5-28 桜通豊田ビル ☎ (052)581-6515
福岡支店 〒810-0001 福岡市中央区天神1-12-20 日之出天神ビル ☎ (092)781-0915

ご用命は

- 当カタログのデータは、規格値ではありません。また記載内容は仕様変更などのため断りなく変更することがあります。
- ご使用に際しては、必ず貴社にて事前にテストを行い、使用目的に適合するかどうかご確認ください。なお、ここで紹介する用途や使用方法などは、いかなる特許に対しても抵触しないことを保証するものではありません。
- ご使用前に安全データシート(SDS)をお読みください。SDSは、当社ウェブサイトからダウンロードしてください。なお、ウェブサイトに掲載されていない場合は、担当営業部署までご依頼ください。
- 当社シリコーン製品は、一般工業用途向けに開発されたものです。医療用その他特殊な用途へのご使用に際しては貴社にて事前にテストを行い、当該用途に使用することの安全性をご確認のうえご使用ください。なお、医療用インプラント用には絶対に使用しないでください。
- このカタログに記載されているシリコーン製品の輸出入に関する法的責任は全てお客様にあります。各国の輸出入に関する規定を事前に調査されることをお勧め致します。
- 本資料を転載されるときは、当社シリコーン事業本部の承認を必要とします。



当社のシリコーン製品は品質マネジメントシステムおよび環境マネジメントシステムの国際規格に基づき登録された下記事業所および工場にて開発・製造されています。

群馬事業所 ISO 9001 ISO 14001
(JCQA-0004 JCQA-E-0002)
直江津工場 ISO 9001 ISO 14001
(JCQA-0018 JCQA-E-0064)
武生工場 ISO 9001 ISO 14001
(JQA-0479 JQA-EM0298)

<https://www.silicone.jp/>